プルデンシャル・ホールディング・オブ・ジャパン株式会社 プルデンシャル生命保険株式会社 ジブラルタ生命保険株式会社 プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル生命保険株式会社

総距離 27 万 km 以上 チャリティーWalk&Run によるマッチング寄付も実施

日本のプルデンシャル・グループ 4 社の 社員と家族 1 万 2 千人がボランティアに参加

プルデンシャル・ホールディング・オブ・ジャパン、プルデンシャル生命、ジブラルタ生命、PGF 生命(プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル生命)は、今年も「インターナショナル・ボランティア・デー」を開催し、全国の社員とその家族 1 万2 千人以上が 440 を超えるボランティア活動に参加しました。

親会社である米国プルデンシャル・ファイナンシャルは、本業を通じて「経済的な保障と心の平和」を社会に提供すると同時に、会社が事業を行う地域コミュニティに貢献し、支援することを大切にしています。この「インターナショナル・ボランティア・デー」は 1995 年にはじまり、日本のプルデンシャル・グループ 4 社も、「インターナショナル・ボランティア・デー」を通じて継続的にボランティア活動に取り組むとともに、地域社会への理解を深めています。

今年も4社の社員は、森林保全のための植樹や地域清掃活動、福祉関連の NPO の活動サポートなど、さまざまなボランティア活動に取り組みました。また、4社を含む日本のプルデンシャル・グループ 16 社が合同で、チャリティーに参加しながら健康意識も高めることができるボランティア活動「One Rock Walk&Run」を実施しました。この活動は、社員有志が企画したボランティア活動で、参加した社員からの寄付に加え、会社も社員の歩行・走行距離に応じてマッチング寄付を行うものです。約1カ月の活動期間中に1,700人を超える社員とその家族が参加し、総距離約27万3千キロメートルを記録しました。参加者と会社からの寄付金額の合計は約349万円となり、今後、公益財団法人日本パラスポーツ協会、認定NPO法人J.POSH(日本乳がんピンクリボン運動)、国立研究開発法人国立国際医療研究センターの3団体に寄付される予定です。

今後も日本のプルデンシャル・グループは、プルデンシャル・ファイナンシャルの創業の理念である「社会の絆である人間愛と家族愛の不朽の原理の実現」を追求し、地域社会の一員としてボランティア活動に積極的に取り組んでまいります。

